



## 「うみさと」プロジェクトを始動

### 官民連携で新川・花見川流域の魅力アップへ



▲2月15日、プロジェクト開始を発表するため「道の駅やちよ」に集まった神谷市長(千葉市)、西田市長(佐倉市)、服部市長と関係者の皆さん

八千代市と千葉市、佐倉市、独立行政法人都市再生機構、株式会社「みなも」の5者が、東京湾と印旛沼をつなぐ花見川と新川流域一帯の魅力を高める取り組みとして「千葉うみさとライン」プロジェクトを開始しました。「ちばの、ちかばの、あそびば」をコンセプトに、民間と行政が連携して水辺のアクティビティの楽しさや地域資源の魅力などを発信していく予定です。

#### 今号の紙面から

- ◆みんなで守ろう大切ないのち  
3月は自殺対策強化月間です……2・3
- ◆女性サポート相談のご利用を……3
- ◆こども親善大使がバンコク都を訪問…4・5

#### 新型コロナウイルス情報 特例臨時接種は3月末で終了

【コロナワクチン接種の予約】現在、12歳以上・小児・乳幼児を対象とした個別接種の予約を受付中です。予約期間は3月31日(日)まで。空きがあれば予約可能です。無料で受けられる特例臨時接種は3月末で終了しますので、接種を希望する人は早めに予約してください。

▼予約方法 健康づくり課(483) 4646 かWEB申し込みフォームより。医療機関での直接予約も受付中です。受付機関は市ホームページを確認を。

【令和6年度以降のコロナワクチン接種】4月以降は、季節性インフルエンザなどと同様に、予防接種法に基づく「定期接種」として実施されます。国が示す定期接種の概要については左記のとおりですが、本市における具体的な接種体制は未定です。

▼対象者 ①65歳以上の高齢者、②60〜64歳で重症化リスクの高い人(心臓、腎臓または呼吸器の機能に障害があり、身の回りの生活が極度に制限される人、ヒト免疫不全ウイルス(HIV)により免疫の機能に障害があり、日常生活がほとんど不可能な人) ▼接種の回数・時期 年1回・秋冬を予定 ▼費用負担 あり(負担額未定) ▼使用するワクチン 未定



▲4月1日以降のワクチン接種について

#### 水道料金・下水道使用料が「d払い」「楽天ペイ」でも支払えるようになります

4月1日(月)から、水道料金・下水道使用料がスマートフォンアプリの「d払い」と「楽天ペイ」でも支払いができるようになります。自宅に届いた納付書のバーコードをスマートフォンで読み取れば、コンビニエンスストアや銀行窓口に出向くことなく、その場で簡単に支払うことができます。なお、お支払い可能金額は30万円以下です。

※領収書は発行されません。領収書が必要な人は、窓口で納付してください。(給排水相談課(483)6155)